

取扱/取付説明書

(保証書付)

2206G

○ウェザーカバーは必ず取付けて下さい。雨水の流れ込みを防ぎます。

この説明書は必ずお客様にお渡しください。



20cm型 FT-200
25cm型 FT-250
30cm型 FT-300



鋼板製
25cm型 FTK-250
25cm型 FTK-250ES
(電気式シャッター)

もくじ

- 1. 安全上のご注意
- 2. 各部の名称と寸法
- 3. 取付場所
- 4. 取扱い
- 5. 取付け
- 6. 使い
- 7. お手入れ
- 8. 仕様
- 9. 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について
- 10. 修理を依頼される前に
- 11. アフターサービス

工事店さまへ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

取付工事終了後は、必ずこの説明書と別添えの「保証書」をお客様にお渡しください。

型式	製造番号		
保証期間	お買い上げ日	年 月 日	より1年間
※お客様	お名前 ご住所	様 TEL	— —
※販売店	店名 住所	TEL	— —

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買い上げいただき誠にありがとうございました。

- お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は本書の記載内容に基づき、お買い上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

【無償修理規定】

1. 施工・取扱説明書や本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合は、無償修理しますのでお買い上げの販売店にご依頼ください。
2. 保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。ご注意ください。
 - a) 使用上の誤りや不当な修理・改造により故障・損傷。
 - b) お買い上げ後の転倒・取付場所の移動・輸送・落下等により故障・損傷。
 - c) 一般家庭用以外または業務用として使用された場合の故障・損傷。
 - d) 火災・地震・風水害・ガス害・落雷・その他天災地変・公害・異常電圧その他外的要因による故障・損傷。
 - e) 施工・取扱説明書で禁止されている設置をされた場合。
 - f) 本書のご提示がない場合。
 - g) 本書に所定の記入がなされていない場合や字句を書き換えられた場合。
3. 下記の場合、修理もしくは保証を致しかねますのでご了承ください。
 - a) 本機の誤使用や指定場所以外の使用による他の機器の故障・損傷あるいはそれにより発生した障害。
 - b) 本機を使用したことにより発生した変色・変形などの傷害。(ご使用のまえに、必ずご確認ください。)
4. 本書は日本国内でのみ有効です。
This Warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

高須産業株式会社

〒311-2404 茨城県潮来市水原3080
TEL 0299-67-5151

1. 安全上のご注意

- 取付の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全に取付けてください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分して説明しております。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示(例)で区分し説明しています。

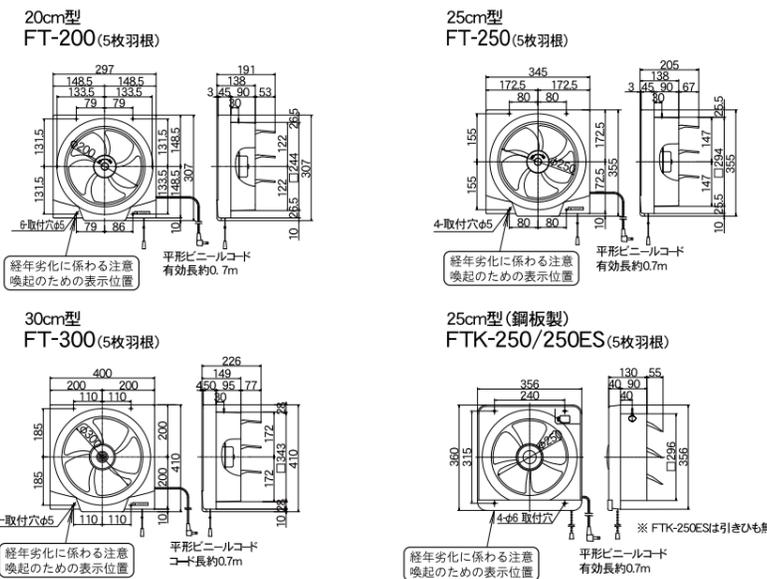
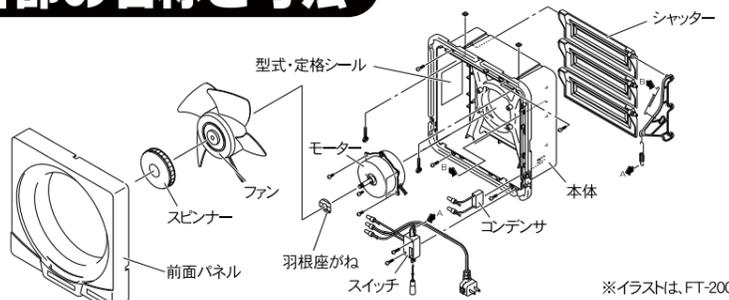
	記号は、「警告」「注意」を促す内容があることを告げるものです。図の中には具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描かれています。
	記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中には具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。図の中には具体的な注意内容(左図の場合は一般的な強制)が描かれています。

警告		●どんな場合でも改造はしないでください。分解修理は修理技術者以外の人は行わないでください。(火災・感電・けがの原因となります)
		●浴室では使用しないでください。(シヨートや感電の恐れがあります)
		●製品を水に付けたり、水をかけたりしないでください。(シヨートや感電の恐れがあります)
		●高温になる場所には取り付けしないでください。(故障の原因やモーターの寿命を早めます)
注意		●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか、電盤のブレーカーを切ってから行ってください。また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。(感電やけがをすることがあります)
		●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。(火災の原因となります)

注意		●交流100V以外では使用しないでください。(火災や感電の原因となります)
		●天井には取り付けしないでください。(落下によりけがをすることがあります)
		●直接炎が当たる場所や有機溶剤のある場所には取り付けしないでください。(火災の恐れがあります)
		●運転中は危険ですから、羽の中に指や物を入れないでください。(けがの恐れがあります)
		●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。(落下によりけがをすることがあります)
		●部品の取付は確実に行ってください。(落下によりけがをすることがあります)
		●配線工事は電気設備技術基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。(接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります)
		●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。(接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります)
		●引きひもはゆっくり確実に引いてください。(故障や感電の原因となります)
		●長時間ご使用にならない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切ってください。(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります)

お願い		●高温になるところには取り付けしないでください。(製品の変質やモーター焼損の原因となります)
		●周囲条件で結露が生じた場合に、パネルから水滴が落ちて不快感にならない場所に取り付けてください。
		●カーテン・ひもなどが触れる恐れがある場所には取り付けしないでください。
		●スプレー(殺虫用・整髪用・掃除用など)をかけないでください。(パネル・ファン・羽の破損・変質の原因となります)
		●つぎの場所での使用は寿命が短くなります。(温泉地、海岸付近、薬品工場、養鶏、養豚場のようなほこりや有害ガスの多い場所)

2. 各部の名称と寸法

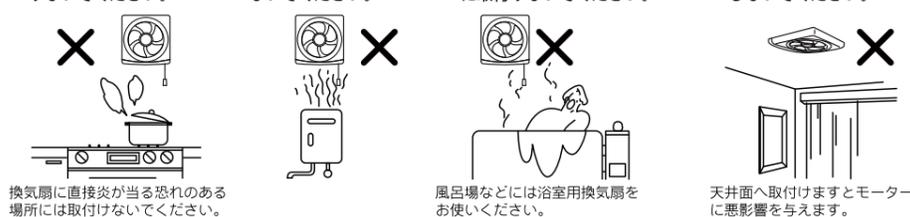


3. 取付場所

取付位置の選び方

- レンジのほぼ真上(左右50cm以内程度でレンジからは1m以上離して)で効率よく換気ができて、理想的な取付位置です。
- 湯沸器から50cm以上離して下さい。

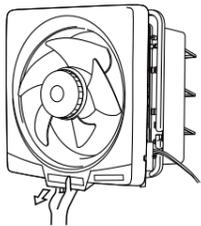
- ①直接炎の当たる場所に取付けないでください。
- ②湯沸器の真上に取付けないでください。
- ③風呂場などの湿気の多いところに取付けないでください。
- ④天井面への取付けはしないでください。



4. 取扱いかた

前面パネルの外しかた

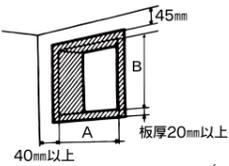
- 前面パネル中央に指を差し込んで、手前に引き、持ち上げて外します。



5. 取付かた

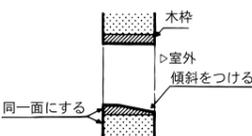
木枠の取付かた

- ①下記の寸法にあわせて木枠をつくり壁に取付けます。



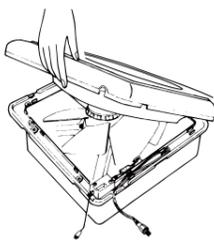
機種	15cm型	20cm型	25cm型	30cm型
A・B	□180	□250	□300	□350

- ②雨水が浸入するのを防ぐため木枠下部の室外側を図のように傾斜させます。

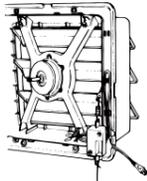


換気扇の取付かた

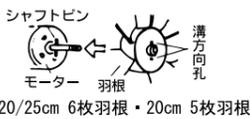
- ①前面パネル、スピナー、ファンを外します。



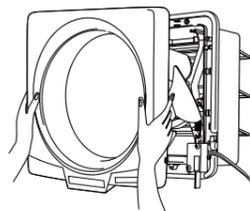
- ③コードの長さを調節してください。コードの長さを調節し余ったコードはリブにかけか、シャッターリンクに干渉しない様にたばねて下さい。



- ④前面パネルファンを取付けます。
1) 羽根をモーターのシャフトに差込み、羽根の溝とシャフトピンが合う位置で確実におし込みます。途中でずるとキャップのしまりが悪くそのまま回転させると羽根とキャップが作動中に外れる恐れがあります。



- 2) 前面カバー上部2ヶ所のツメを本体に引っかけ、下部を押しではめ込みます。

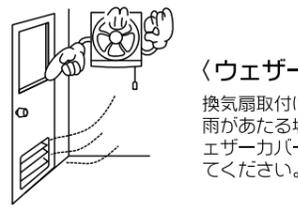


- ②パネルの裏縁を手前にひっぱるようにして外した後、本体を木枠にはめ込みます。

【取付ネジで固定する場合】
取付けネジ4個でガタつかないよう確実に締付けてください。

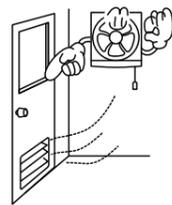
【螺ボルトで固定する場合】
板ナットを本体外側の溝に入れ螺ボルトを内側よりネジ込んでガタつかないよう確実に締付けてください。

【螺ボルトによる取付方法】



〈空気取入口について〉

換気効果を高めるため、換気扇と反対側の壁などに空気取入口を設けるか、窓があれば少し開けてください。※汚れた空気を排気するには新鮮な空気を入れる必要があります。



〈ウェザーカバーについて〉

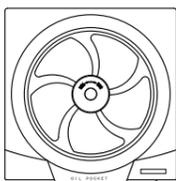
換気扇取付け位置の外側に直接風雨が当たる場合は、風雨よけにウェザーカバー（別売品）を取付けてください。



6. 使いかた

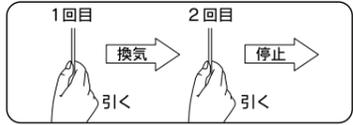
引きひも式シャッターの場合

- 引きひもを下にゆっくり確実に引いてください。斜めに引張ったり必要以上に強く引いたりすると、シャッターが開かなかったり、スイッチが故障することがあります。
- 引きひもを1回引くとシャッターが開き排気します。
- もう1回引くと停止になり、シャッターも閉じます。



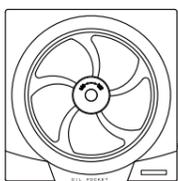
真下へ引いて操作する

■引きひもの操作



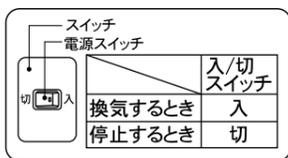
電気式シャッターの場合

- 壁面に取り付けられている換気扇入/切スイッチを入にすると、シャッターが開き排気します。
- スイッチを切にすると、シャッターが閉じ運転が停止します。



コンセント (市販品) 換気扇入/切スイッチ (別売品)

●電源スイッチの操作



《ご注意》

羽根の回転中は危険ですから、その中へ指やものを絶対に入れてください。

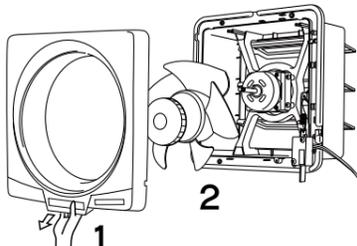


〈回転中への接触〉



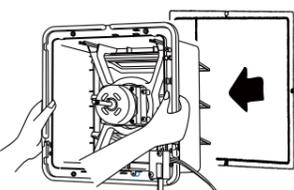
7. お手入れのしかた

1. 前面カバー …… 前面カバーの中央下部に手を入れ、手前に引き持ち上げて本体上部から外します。
2. スピナー、ファン …… スピナーを表示に従って回し、ファンを本体から外します。



本体の取外しかた

- 換気扇が汚れてきましたら、次の手順で各部品を取外し、清掃してください。
- 1) 本体上下左右4ヶ所の木ねじを取外します。
- 2) 本体上部内側の2本の取付けねじをゆるめて、本体を木枠より外します。



8. 仕様

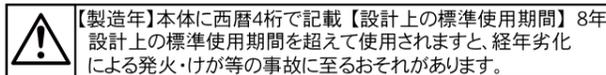
一般・台所用換気扇

品名	電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m³/h)	騒音(dB)	
FT-200	引きひもスイッチ付き	100	50/60	18/22	520/500	41/40
FT-250	引きひもスイッチ付き	100	50/60	25/27	810/790	41/40
FT-300	引きひもスイッチ付き	100	50/60	29.5/31.5	1000/1000	41/40
FTK-250	金属製/引きひもスイッチ付き	100	50/60	44/43	830/790	41/39
FTK-250ES	金属製/電気式シャッター	100	50/60	44/43	830/790	41/39

9. 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた下の内容の表示を本体におこなっています。



- 「経年劣化とは」…長時間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■設計標準使用期間

※設計上の標準使用期間は、運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、消費生活用製品安全法で規定された設定基準に基づき算出された数値で、保証書に定める無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■設計標準使用期間の算定根拠

- 設計標準使用期間は、以下の標準的な使用条件に基づき算出されています。

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃ JIS C 9603から引用
	湿度	65% JIS C 9603から引用
	設置	製品の工事説明書による標準設置
負荷条件	負荷	製品の取扱説明書による定格負荷
想定時間	1年間の使用時間	台所 2,410時間/年 居室 2,193時間/年

※標準的な使用条件は、JIS C 9921-2にて定められています。

※本体の目的以外の用途や業務用に使用された場合、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起き、重大事故に至るおそれが高くなります。このようなご使用はおやめください。

※標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合は、設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。この場合、製品に表示されている点検期間よりも早期に点検を依頼してください。点検期間については下記にお問い合わせください。

高須産業株式会社 長期使用製品相談窓口
《電話でのお問い合わせ先》フリーダイヤル(無料) 0120-775-191
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
※お電話番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
受付時間 ●午前9:00～午後5:00
(土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇を除く)

10. 修理を依頼される前に

長年のご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際このようなことはありませんか。

- ・スイッチを入れても羽根が回転しない。
- ・運転中に異常音や振動がある。
- ・回転が遅いまたは不規則。
- ・こげ臭いにおいがする。



ブレードが切れていませんか？
または停電ではありませんか？



本体・グリルが確実に取付けられていますか？

点検・処置しても直らないときは

使用中止

電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。
費用については販売店にご相談ください。

11. アフターサービス

換気扇のアフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。なお、おわかりにならないときは、保証書(取付・取扱説明書に同封)に明記された連絡先にお問い合わせください。

■補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

高須産業株式会社

TSK 換気システム

本社/〒311-2404 茨城県潮来市水原3080
TEL 0299-67-5151 FAX 0299-67-5120
ホームページアドレス https://www.takasu-tsk.com
メールアドレス info@takasu-tsk.com